

この学校にわたしたち

2022. 10. 4 N033

令和4年度運動会無事終わる!

9月に入ってから毎日週間天気予報を見続けていました。一時は、運動会をはさんで1週間ずっと“雨”の予報が出ており、加えて直前には台風15号も発生するなど実施が心配されました。23日には中止となりましたが、翌日の天候は回復し、無事、運動会を実施することができました。保護者や学校運営協議会の皆様には早朝より、テント張りや入場門の設置、グラウンド整備と多くの作業を助けていただき、大きな混乱もなく、無事、そして子どもたちが生き生きと活躍する素晴らしい運動会を終えることができました。関係していただいた皆様に心より御礼申し上げます。

徒競走

1・2年生50m、3・4年生80m、5・6年100mをそれぞれゴールを目指して最後まで全力で走り抜けました。3年生以上はカーブがあるため、全力で走るのが難しかったのではないのでしょうか。全校児童が自分の力を精一杯で仕切る姿に感動しました!



色別対抗リレー

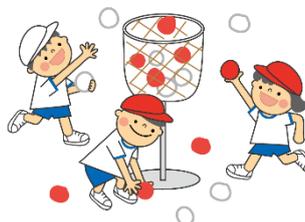


チームのみんなが気持ちを合わせて全力で走り、次の人にバトンを託す。どの子も真剣な表情で競技を行っていたのではないのでしょうか。カメラのファインダー越しに見ていた子どもたちの表情は真剣そのものでした。結果は大切ですが、当日まで、そして当日、子どもたち一人一人が一生懸命頑張ったこと、それが最高の栄誉だと思います。



色別対抗玉入れ

低学年と高学年が入れ替わりながら、2回戦を戦いました。見ているときは、しっかりと応援し、



自分の番が来たら急いで玉を拾ってかごをめがけて投げていました。結果はどちらも1勝ずつの引き分けでしたが、とても盛り上がった競技でした。



低学年表現「明日はきっといい日になる」

低学年表現「明日はきっといい日になる」は、楽しく、元気になる音楽にのって子どもたちが生き生きと表現していました。運動場いっぱい使って元気な姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか？このタイトルのごとく運動会が終わっても「明日はもっといい日になる」と夢をもちながら、1日1日を元気に過ごしてほしいと思います。



高学年表現「Start over ～新たな始まり」

高学年ではダンスと組体操をミックスした演技を披露しました。冒頭のダンスでは動きも早く、覚えるのすら難しそうな内容でしたが子どもたちは楽しそうにそして自信をもって踊っていました。後半の組体操は新型コロナウイルス感染症対策として“密にならない”“接触しない”という制限の中で工夫して案を組みました。実際、接触はしていませんが、心はしっかりと密になり、つながっていました。6年生はハツ山小学校での運動会は最後ですが、最高の思い出になったことと確信しています。

